

木之川内ダム

木之川内ダムは、平成9年度から平成21年度にかけて国営都城盆地農業水利事業により、一級河川大淀川水系木之川内川の宮崎県都城市山田町大字山田長尾地先に、農林水産省が農業用ダムとして建設した中心遮水ゾーン型ロックフィルダム。

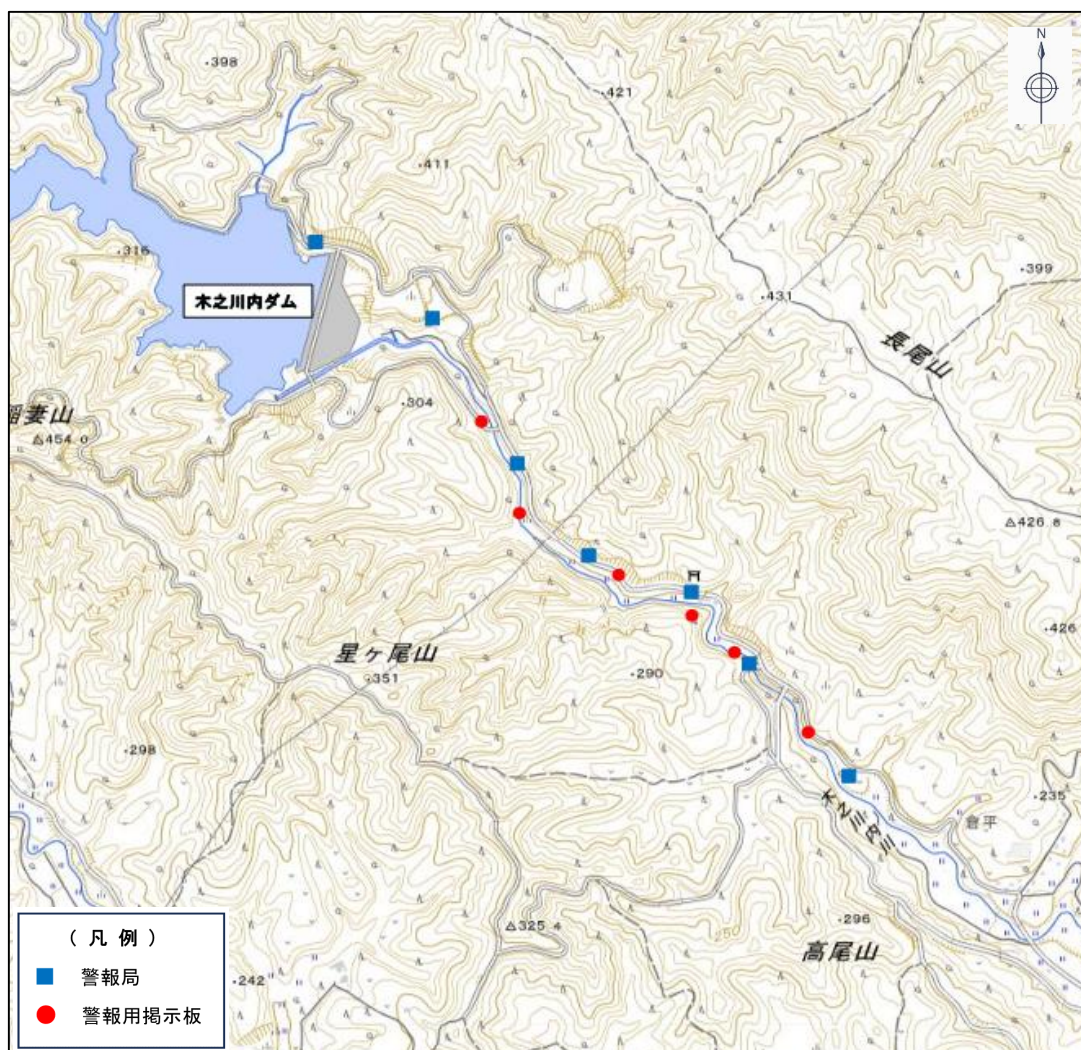


【ダムの諸元】

位 置	宮崎県都城市山田町大字山田長尾地先		
河 川 名	一級河川大淀川水系木之川内川		
ダム型式	中心遮水ゾーン型ロックフィルダム	目 的	農業用水
堤 高	64.3 m	総貯水量	6,270 千 m^3
堤 長	409.7 m	有効貯水量	6,010 千 m^3
堤 頂 幅	10.0 m	流域面積	23.5 km^2 (間接18.4 km^2)
堤 体 積	1,501 千 m^3	満水面積	0.39 km^2

警 報 設 備

木之川内ダム警報局及び警報用掲示板位置図



警 報 局



ダムの放流による川の増水をあらかじめ知らせるための施設です。ダム下流の河川沿いに7箇所の放流警報局を設置しています。

警 報 用 掲 示 板



河川利用者にダムからの放流警報を知らせるための警報看板で、ダム下流の河川沿いに6箇所設置しています。

警 報 車



ダムからの放流による増水を、川を利用している人たちへ警報車により避難の呼びかけを行います。